

令和5年度理事会議事録概要

- 1 開催日時 令和6年3月28日(木)午後1時30分～3時
- 2 開催場所 当協会1階講堂
- 3 出席理事数 現在数18名 出席15名
- 4 出席監事数 現在数2名 出席2名
- 5 議長の名氏 酒井忠久会長
- 6 議長が定足数を確認し、本会議の成立を宣言しました。
- 7 議案の審議と議決の結果等
- 第1号議案 令和6年度事業計画及び予算(資金調達及び設備投資の見込みを含む)について

柴原専務理事及び事務局から、資料に基づき事業計画では例年通りの各種事業に加え、展示では7つの企画展を予定していること、コンクール事業では「2024年度現代刀職展」を開催すること、刀剣博物館の公開承認施設取得に向けて準備を進めていること等の説明が、予算では、博物館事業においては前年度と同程度の来館者数を見込んでいること、博物館1階エントランスにボード設置に伴う設備投資を予定していること等の説明があり、第1号議案は異議なく承認されました。

第2号議案 特定資産取得資金の積立について
柴原専務理事から、資料に基づき建物附属設備の再調達資金に充てるため積み立てる旨の説明があり、異議なく承認されました。

第3号議案 規定類の改正について
柴原専務理事から、資料に基づき改正内容の説明があり、異議なく承認されました。

第4号議案 令和6年度審査員の選任について
柴原専務理事から、資料に基づき候補者の説明があり、異議なく承認されました。

第5号議案 現代刀職展運営委員会委員の選任について
柴原専務理事から、資料に基づき候補者の説明があり、異議なく承認されました。

第6号議案 刀剣博物館資料収集委員会委員の選任について
柴原専務理事から、資料に基づき候補者の説明があり、異議なく承認されました。

れました。

第7号議案 役員賠償責任保険について

柴原専務理事から、資料に基づき保険内容の説明があり、異議なく承認されました。

8 報告事項
定款第31条に基づき業務執行理事の業務他の報告がありました。

令和6年度理事会議事録概要

- 1 開催日時 令和6年6月10日(月)午後1時30分～3時
- 2 開催場所 当協会1階講堂
- 3 出席理事数 現在数18名のうち出席18名
- 4 出席監事数 現在数2名のうち出席2名
- 5 議長の名氏 酒井忠久会長
- 6 議長が定足数を確認し、本会議の成立を宣言しました。
- 7 議案の審議と議決の結果等
- 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算(計算書類等及び財産目録)について

柴原専務理事及び事務局から、各種事業は概ね計画通り実施したこと、博物館事業は、前年度からの「鉄の源流 たたら製鉄と日本刀展」をはじめとして、1月には特別展「正宗十哲 一名刀匠とその弟子達」を、その他各種企画展を開催し、1年間で前年度より約20,000名多い、56,047名の来館者があったこと、たたら製鉄事業では、たたら操業3代目に当協会名誉会員であられる彬子女王殿下のお成りを賜り、お手すから砂鉄を装入され、釜崩しや鋳出しをご視察されたこと、会員の現在数は3,743名であり、引き続き会員獲得に注力していくこと等の説明があり、決算については、博物館来館者増に伴い入館料収益が前年度比大幅増益となったことや、刀剣類のご寄贈により基本財産の増加があったこと等の説明がありました。また、大久保監事から監査報告があり、6月3日に戸澤監事と監査を行い、事業報告並びに計算書類等及び財産目録は適法、適正に作成され、その内容も正確であるとの説明がありました。以上より、第1号議案は異議なく承認されました。

第2号議案 定時評議員会の招集について

柴原専務理事から、資料に基づき招集日時及び議案について説明があり、本議案は異議なく承認されました。

第3号議案 規程の改正について

柴原専務理事から、資料に基づき無鑑査選任基準を改正する旨の説明があり、本議案は異議なく承認されました。

第4号議案 常務理事の選定について

酒井会長から常務理事を1名増員し3名体制とするご提案があり、本議案は異議なく承認されました。

8 報告事項

柴原専務理事から、能登半島地震義援金の募集結果等の報告がありました。

令和6年度定時評議員会議事録概要

1 開催日時 令和6年6月27日(木)午後1時30分～3時15分

2 開催場所 当協会1階講堂

3 出席評議員数 現在数14名のうち出席13名

4 出席理事数 4名(評議員会運営規則第2条第2項により出席)

5 出席監事数 2名(評議員会運営規則第2条第3項により出席)

6 議長兼議事録作成者 三角正人評議員

7 議長が定足数を確認し、本会議の成立を宣言しました。

8 議案の審議と議決の結果等

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算(計算書類等及び財産目録)について

柴原専務理事及び事務局から、各種事業は概ね計画通り実施したこと、博物館事業は、前年度からの「鉄の源流 たたら製鉄と日本刀展」をはじめとして、1月には特別展「正宗十哲 一名刀匠とその弟子達」を、その他各種企画展を開催し、1年間で前年度より約20,000名多い、56,047名の来館者があったこと、たたら製鉄事業では、たたら操業3代目に当協会名誉会員であられる彬子女王殿下のお成りを賜り、お手ずから砂鉄を装入され、釜崩しや鋳出しをご視察されたこと、会員の現在数は

3,743名であり、引き続き会員獲得に注力していくこと等の説明があり、決算については、博物館来館者増に伴い入館料収益が前年度比大幅増益となったことや、刀剣類のご寄贈により基本財産の増加があったこと等の説明がありました。また、大久保監事から監査報告があり、6月10日に戸澤監事と監査を行い、事業報告並びに計算書類等及び財産目録は適法、適正に作成され、その内容も正確であるとの説明がありました。以上より、第1号議案は異議なく承認されました。

第2号議案 評議員の選任について

議長から、定款の規定に基づき評議員の全員が本定時評議員会の終結と同時に任期が満了し退任するのでその改選の必要があること及び評議員の選任は評議員会で行うことの説明があり、理事会から提出のあった候補者名簿に基づき各候補についてそれぞれ審議願いたいとの発言があり、審議の結果、出席評議員全員から承認されました。

8 報告事項

酒井会長から、新任評議員の紹介、先の理事会で新たに原田常務理事が選定されたことの報告が、柴原専務理事から、任期満了となる評議員の紹介、並びに日刀保たたら木原明村下及び刀剣博物館を設計された横文彦氏ご逝去の訃報がありました。

令和6年7月5日付書面による理事会議事録概要

〔提案事項〕

1 無鑑査の選任について

提案者 会長 酒井 忠久

理事会の決議があったとみなされた日 令和6年7月5日(金)

議事録作成理事 会長 酒井 忠久

令和6年6月28日、酒井忠久会長が理事及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について、提案書を発送し、当該提案につき理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また、監事から文書により異議がない旨の意思表示を得たので、定款第44条に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされました。